高知空港

【実施主体：個社】

高知空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	賃上げを含む処遇改善のために不可欠な受託料の引き上げ	総代理店への委託料の見直し	本社にて、R5年度契約料の引き上げを実施。R6年度契約料の引き上げを実施。R7年度契約料の見直し検討に着手。	
		検査会社への委託料の見直し	本社にて、国内定期航空保安協議会を通じて、R5年度契約料の引き上げを実施。R6年度契約料金の引き上げを実施。R7年度契約料の引き上げを実施するとともに処遇改善状況を確認。	
		委託先との契約金額の見直し	処遇改善含む賃上げ等、委託先社員の還元を前提として、委託先との契約金額に値上げを反映し実施済み。（継続）	
		基本給ベースアップ	・R4.12月の全員一律3,000円に続き、R5.4月に 全員一律5,000円のベースアップ その後、R6.4月に1,000円、10月に4,000円のベースアップを実施 ・空港業務に特化した手当の増額を実施　R6.4月	受託料の増額幅はエアラインで異なる
		代行手数料の見直し	令和5年度　代行手数料の引き上げを実施 令和6年度　更に元売1社へ代行手数料の値上げ実施	
【短期】	人材確保にマイナスに働く受託契約の内容の適正化（キャンセル料の設定　等）	検査会社への委託契約条件の設定	本社にて、検査会社への委託契約に時間保証を継続して設定。検査場のレーン数に応じ総括責任者の配置も支払い対象化。	
		委託先の人材確保を下支えするための契約条項追加	最低保証料金の設定や品質連動制度等、委託先の経営の下支えやモチベーション向上に繋げられるような契約条項について、順次、追加設定を進めている。（継続）	
【短期】	職場環境改善に向けた取組の推進	職場環境課題の定期的なヒアリング	本社にて、全国空港所長による定例会議等を通じ毎月職場環境課題の集約を実施。対応を検討中。	
		オフィススペースのリニューアル	職場環境の改善を図るため、改修を実施。社員エンゲージメントの向上、採用競争力の強化、コミュニケーションの活性化を図る。	FY23 10月にGH事務所リニューアル改修済み。 FY25　インサイドのオフィスレイアウト変更予定（休憩スペース確保、コミュニケーション活性化＆作業効率化）
		休憩室の設置	スプリット勤務の負担を軽減するため、職員休憩室（横臥して休息の取れるスペース）を設置している。	設置済みで継続して使用中

【実施主体：個社】

高知空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	職場環境改善に向けた取組の推進	社内CS活動としてのFF（Fun　Fan）プロジェクトの推進	R5．2に従業員満足度を高めるためFFプロジェクトを立ち上げた。楽しみながらファンを増やすことをモットーに、働きやすい職場環境を作り、社員が生き甲斐・働き甲斐を感じる毎日を送れるようにすることを目的に活動を行っている。	月1回のCS会議で取組みを実施中。七夕、ハロウィン、クリスマス、バレンタインなどで職員も楽しみながらファンを増やすイベントを実施いている
		空調設備の更新　トイレの改善	エアコンの更新・トイレを最新設備に更新	
【短期】	職員の負担の集中を回避するための正確な現状把握	生産量ならびに生産対応状況の把握	本社にて、総代理店の生産対応状況を毎月把握。	
		委託先社員数や労働時間の定点的な情報収集	委託先社員の負担を含め、定量的に把握し改善に繋げていくため、配員バランスや採用状況、労働時間の定点的な情報収集を実施。負担の集中が見られる場合には適切な対応を図っている。（継続）	
【短期】	適切な業務量調整による高負荷の抑制	正社員領域、派遣領域の見直し	復便、増便に伴う社員負担の軽減のため、採用を強化するとともに、正社員領域の見直しを実施。（継続）	当空港においては、委託先と連携
		人材不足に伴う上位資格所持者への負担減	従来の慣例に拘らず、業務経験が少ない社員にも資格訓練をすすめ上位資格者の負担を減らす。	資格者を増やす事により、業務量の平均化、効率化が見込まれる。
【短期】	採用活動の推進（グラハン経験者採用の強化（Uターン・Iターンの活用）　等）	総代理店合同企業説明会の実施	総代理店各社と人財課題についての意見交換を実施し、オンラインでの合同企業説明会を実施。	
		経験者採用の実施	R5　11月にランプ経験者1名採用 R6　　8月にランプ経験者1名採用	経験者採用は継続して取り組んでいる。
		空港業務のPR	・各種企業説明会や就職フェアへの参加 ・県内高校を訪問し、地元でも航空業界で働けることをPR ・グラハン採用テレビCMの実施　R7.1-3月計131本実施中 ・R6年度採用移住者支援金制度の活用　実施予定2名 ・OGへカムバックの呼びかけを実施　R6通期実施	・R5年度　ブース来訪者の受験数　R6度新卒3名 ・R5年度　応募前見学希望者6名（高校生）

【実施主体：個社】

高知空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	採用活動の推進（グラハン経験者採用の強化（Uターン・Iターンの活用） 等）	空港業務のPR	・職場体験の受入 ・インターンシップの受入 ・インターンシップ期間終了後、当該人財をアルバイト雇用に 　つなげた⇒採用活動時には当社を選択肢にいれていただ 　きたい想い	・R5年度　職場体験1名受入（中学生） ・R4年度インターンシップ4名の内1名がR5年受験 　R6年度新卒内定 ・R5年度インターンシップ3名
		空港業務のPR	・県内大学へグラハンスタッフの講師派遣　R6.11月2回実施 　グラハン業務の魅力紹介のため、独自のPPTを作成し 　大学2年生・3年生に対し講話を実施 ・県内専門学校主催の企業合同説明会に参画　R7.1月	・R3～R5年度　計3回実施
		応募資格条件の緩和	・R5年4月から　けん引免許要を「けん引免許不要」に変更 ・R5年8月から　AT限定不可を「AT限定可」に変更	
		自衛隊退職者の採用活動	自衛隊高知地方協力本部主催の企業合同説明会へ参加	
【短期】	教育期間の短縮に向けた工夫（実践技術に特化した訓練等）	同業他社におけるランプ作業資格の相互承認	1社で複数の航空会社をハンドリングしている10空港を対象に、作業資格の相互認証ならびに同種教育（航空保安・飲酒対策・落下物防止対策）の共通化施策を検討中。 相互承認を行う対象資格を7つ（TT,BL,PBB,MAS,WW,PK,PB）に絞り、具体的な承認フローを検討中。1月30日～2月2日に対象10空港への説明会を実施し、意見を集約。R6年4月から運用開始。R6年12月にJ相互承認の対象航空会社を拡充。R7年4月からの対象資格の更なる拡充を検討中。	① 訓練時間の削減：各資格に対する座学時間および実技時間が削減できる。（インストラクター、訓練生ともに） ② 訓練期間の短縮：P/Bは実技訓練機会が限られるため訓練期間が現状1年程度かかるが、大幅に短縮できる。
		同業他社との教育課程の調整	ランプ領域では地方空港における両社共通の委託先のグラハン作業資格・教育の相互承認、作業手順の共通化について議論を進め、車両操作資格については2024年4月より、可能なものから相互承認を実施していく。	同一の委託先10空港（高知空港も含む）対象に継続して実施。
		多頻度運航基地での訓練	初期訓練等を便数の多い基地で実施する。将来の国際線業務に向けた資格の取得（CGO　DOOR,PBB）	11月入社職員を静岡基地で訓練実施。当事業所はERJのみのハンドリングであるが、B737,A320の社内資格を修得（2名）
【短期】	需要回復の進捗状況に応じた、限られたリソースの集中的な投入	グランドスタッフの外国人材受入れに向けた取り組み	・派遣会社からの外国人常駐派遣受け入れの実施 　R6.7月2名、R6.12月1名受入れ実施	R6年度の国際線チャーター便対応に必要な人員が一定補える

【実施主体：個社】

高知空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【中期】	長期に誇りをもって勤められるキャリアパスの整備	各種資格取得取得への融資制度	大型車両免許取得への融資を実施	
【中期】	ハード・ソフトの両面からの職場環境改善の推進	施設・設備の改善	休憩室、更衣室、通信環境等の現状調査、および改善を実施。IT環境の整備、暑さ対策等を順次実施。	
		カスタマーハラスメント対策の推進	同業他社間による共同で「カスタマーハラスメントに対する方針」を策定。	
		オフィススペースのリニューアル	職場環境の改善を図るため、改修を実施。社員エンゲージメントの向上、採用競争力の強化、コミュニケーションの活性化を図る。	FY23 10月にGH事務所リニューアル改修済み。 FY25　インサイドのオフィスレイアウト変更予定（休憩スペース確保、コミュニケーション活性化＆作業効率化）
		POL事務所使用機器の更新	令和6年4月に電話機（主装置含む）、複合機、デスク・キャビネットの更新（入替）を実施	
【中期】	特定技能制度の積極的な活用			
【長期】	短時間労働やマルチタスク化を含む多様な働き方の実現	業務のマルチ化をすすめ、効率の良い生産体制を目指す。	・旅客担当者から運航担任者の育成1名完了 ・ランプ担当者の旅客担当者訓練1名実施中 ・旅客担当者の航空機ドア操作、PBB操作資格訓練1名実施中	幅広い知識を持つ社員の育成、突発的な人員不足時の対応に備える。
		複数部署の業務が行える社員の育成	POL・空港SS双方の業務を行える社員を育成	

【実施主体：個社】

高知空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【長期】	業務内容や技術に応じた賃金の設定	ワンマン給油員への資格手当制度	ワンマン給油資格や大型運転免許保有者に対して、毎月資格手当を支給	令和6年度以前より実施
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			
【長期】	人件費圧縮競争を防止する観点からの多重委託構造や雇用慣行・契約慣行の見直し（保安検査における長い拘束時間の見直し　等）	特定業務に対する委託費構造改革	二次委託の多い特定業務に対する委託費構造改革に着手。	

【実施主体：空港会社等】

高知空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	空港内の労働環境の改善			
【短期】	空港の知名度を生かした採用活動（空港単位の合同ツ説明会　等）	空港業務のPR	・各種企業説明会や就職フェアへの参加 ・高校生採用の就職説明会に参加し、地元でも航空業界で働けることをPR	・R5年度　応募前見学希望者2名（高校生・既卒者） ・R5年度　就職フェア　R6.2参加
		空港業務のPR	・職場体験の受入	R6年度職場体験中学生3名、高校生1名受入れ
【短期】	マルチタスクを担うことができる空港人材の育成に向けた研修			
【短期】	空港WGの活動推進			
【中期】	GSE車両の共有化・共用化の推進			
【中期】	男女比の極端な偏りの解消に向けた取組推進（「旅客は女性」等のイメージ払拭、更衣室等の施設整備　等）			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			
【長期】	スマートレーン等の先進機器の導入			

【実施主体：空港会社等】

高知空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【長期】	サプライチェーン等を意識した効率的な設備配置に向けた調整			

【実施主体：地方自治体】

高知空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	地元グラハン会社・検査会社とのコミュニケーションの強化（人員体制等の正確な現状把握　等）			
【短期】	空港業務は地域の雇用を支える地場産業であるという観点から、部局横断的な連携の下での取組の実施			
【短期】	空港業務支援も誘致支援の一部と位置づけた上での関係部局（観光、産業振興　等）と連携した支援の実施			
【短期】	空港WGの活用推進			
【中期】	地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の検討（空港アクセスの不便さ等を考慮した住居支援、通勤支援　等）			
【中期】	特定技能の在留資格を有する外国人が地域に馴染むための環境整備			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			
【長期】	持続可能な観点からの戦略的な路線誘致（交通部局と観光部局との緊密な連携）			
【長期】	地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の充実			

【実施主体：国】

高知空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	各空港におけるベストプラクティスの横展開（事例収集・整理　等）			
【短期】	地域の意欲的な取組への積極的な協力（空港説明会への参画等）			
【短期】	生産性向上・業務効率化の実現に向けた取組支援（先進機器の整備補助　等）	地方空港等受入環境整備事業費補助金（業務効率化第3次）	航空・空港関係者が実施する業務効率化に資する環境整備事業について、先進機器等の導入に係る費用補助についてWGメンバーへの周知。	
		国際線受入用仮設施設整備について	出入国用仮設施設の空港内における設置可能場所についての検討。	
		国際線受入用仮設施設整備について	仮設施設設置に向け、施設設置承認、国有財産一時使用許可について事務手続を進めている。	
【短期】	各主体による取組の重要性の発信			
【短期】	空港WGの活用推進	地方空港等受入環境整備事業費補助金（令和5年度補正予算～）	「地方空港等受入環境整備事業費補助金（空港業務体制強化支援事業＜人材育成の推進＞）について、WGメンバーへの周知。	
【中期】	空港DXの導入促進に向けた実証実験	他空港の導入事例等の横展開	空港WGにおいて航空局HPに掲載されているベストプラクティス等の他空港事例について横展開を行った。	
【中期】	更なる支援措置等の検討（人材確保・育成、業務効率化、GX／DX　等）	地方空港等受入環境整備事業費補助金（令和5年度補正予算～）	「地方空港等受入環境整備事業費補助金（空港業務体制強化支援事業＜人材育成の推進＞）について、WGメンバーへの周知。	

【実施主体：国】

高知空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【長期】	先進技術等の開発・実証、更なる活用の推進			
【長期】	業界ルール整備を前提とした、専門学校との連携強化や共同訓練の推進			
【長期】	処遇改善・業務効率化等に必要な保安関係料金の適正水準のあり方の検討	関係機関への情報共有	持続的な発展に向けた空港業務のあり方検討会の開催結果について、航空局HPへ公表された情報をもとに空港WG内へ共有を行った。	
【長期】	必要に応じた制度的見直し			
【長期】	空港に関する基礎的データの収集・整理（職員数、年齢構成、年代別年収、離職率　等）			